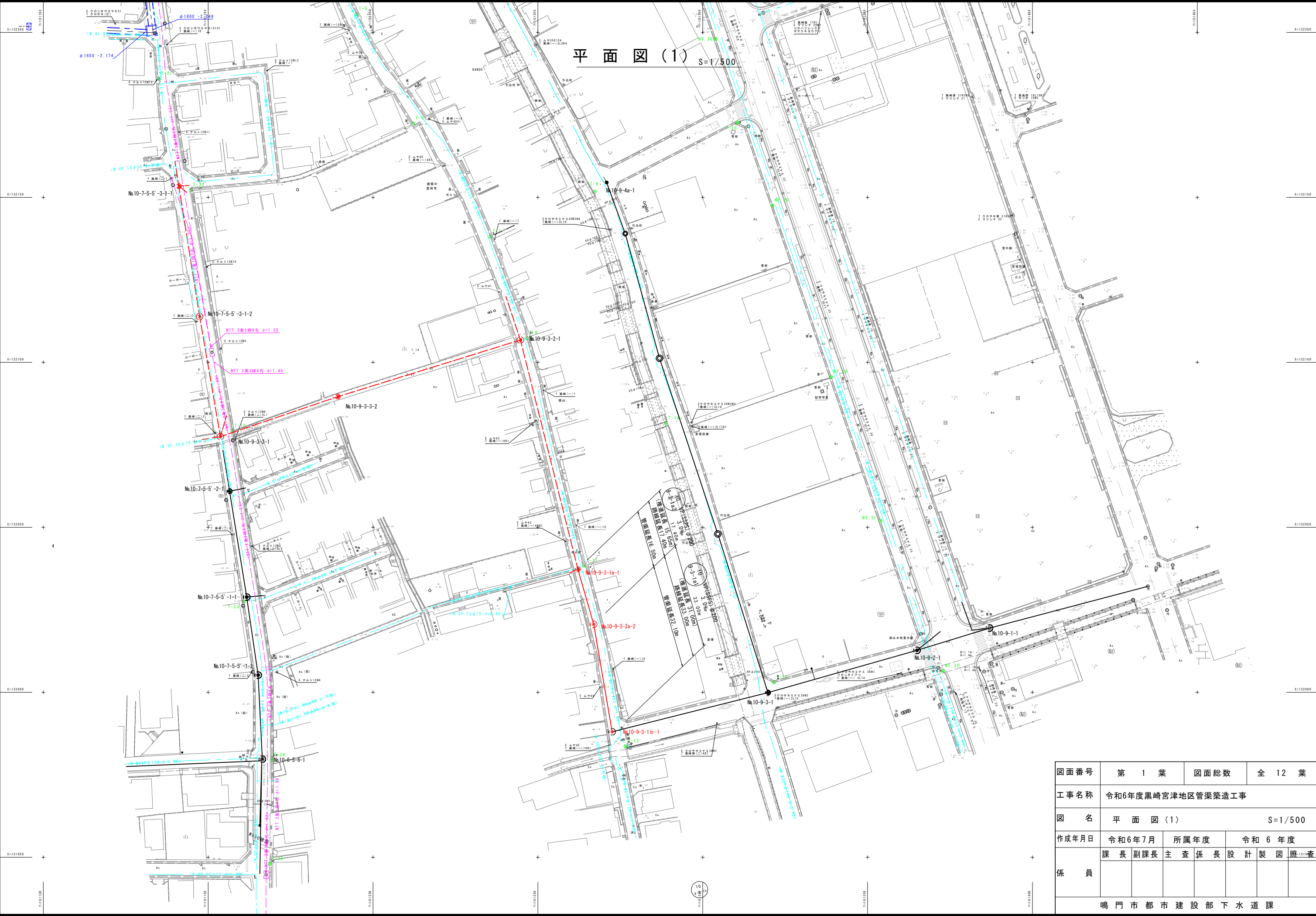
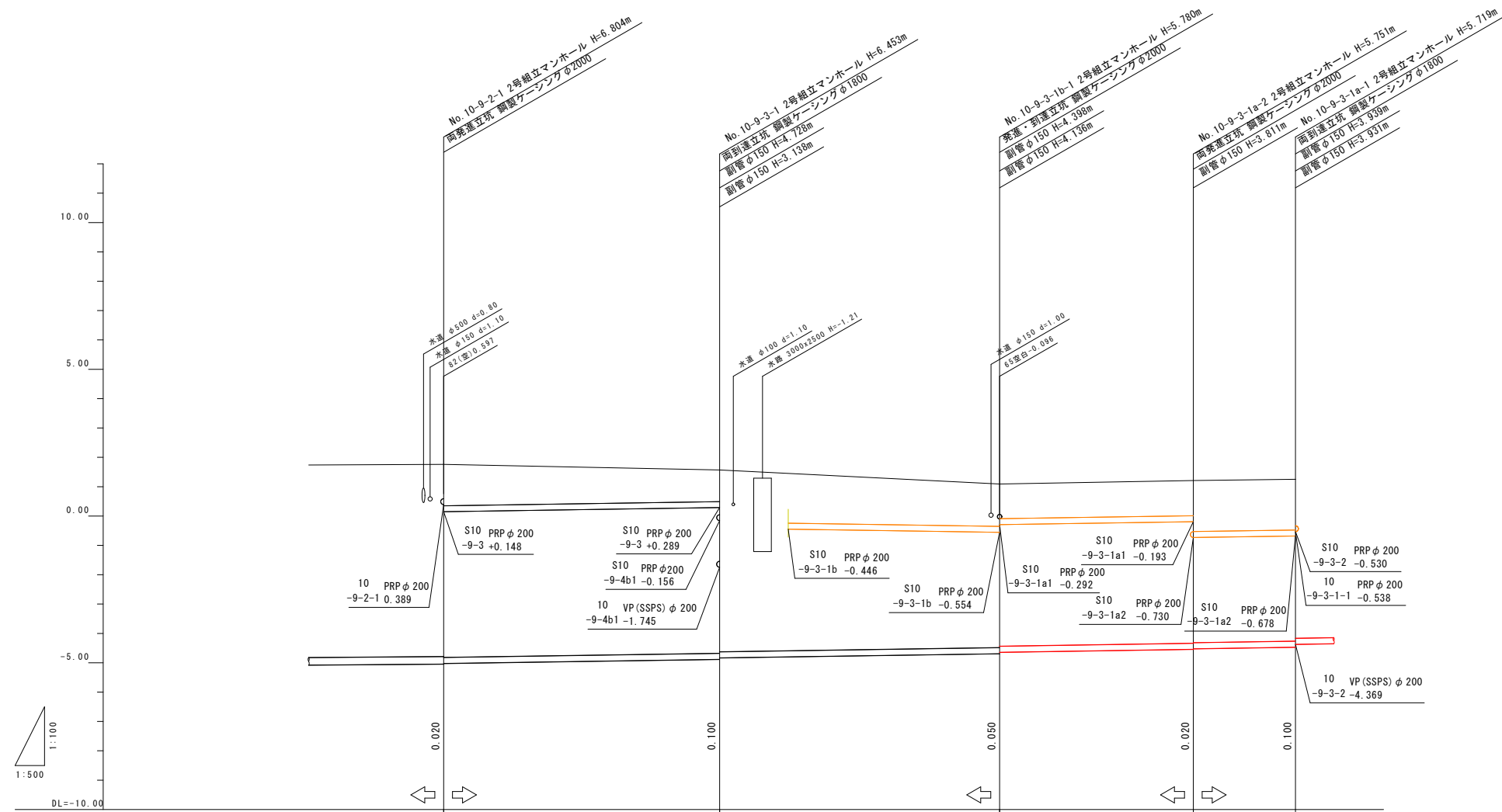




図面番号	第 1 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	平 面 図 (1) S=1/500		
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長
			設 計 製 図 監 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

縦断図 (1) SV=1/100
SH=1/500



測 点	追加距離	区間距離	掘削深	管底高	土 被 り	計画地盤高
10-9-1	0.00	0.00	7.04	-5.236	6.83	1.80
10-9-2-1	73.00	73.00	6.81 6.79	-5.044 -5.024	6.60 6.58	1.76
10-9-3-1	120.00	47.00	6.46 6.41	-4.883 -4.833	6.25 6.20	1.57
10-9-3-1a-1	168.7	48.70	5.79 5.74	-4.690 -4.640	5.57 5.52	1.09
10-9-3-1a-2	201.70	33.00	5.76 5.74	-4.541 -4.521	5.54 5.52	1.21
10-9-3-1a-1	219.10	17.40	5.73 5.63	-4.469 -4.369	5.51 5.41	1.25

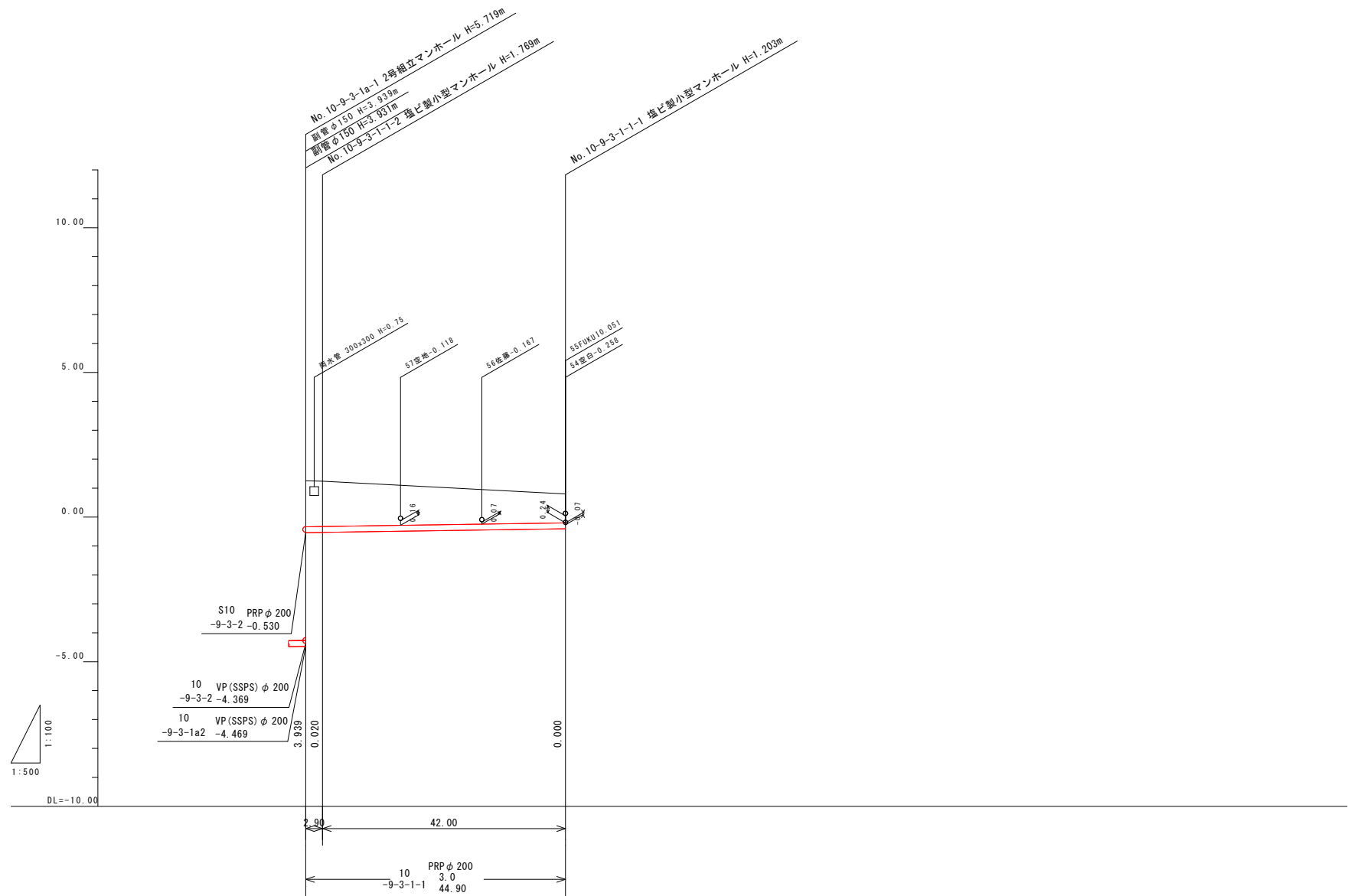
図面番号	第 3 葉		図面総数	全 12 葉		
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	縦 断 図 (1) SV=1/100, SH=1/500					
作成年月日	令和6年7月		所属年度	令和 6 年度		
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課						

$$SH=1/500$$


測 点	追 加 距 離	区 間 距 離	掘 削 深	管 底 高	土 被 り	計 画 地 盤 高
10-9 -3-1b-1	0.00	0.00	1.75	-0.554	1.44	1.09
10-9 -3-1b-1	36.00	36.00	1.99	-0.446	1.68	1.44
10-9 -3-1b-1	0.00	0.00	1.49	-0.292	1.18	1.09
10-9 -3-1a-2	33.00	33.00	1.51	-0.193	1.20	1.21
10-9 -3-1a-2	0.00	0.00	2.04	-0.730	1.74	1.21
10-9 -3-1a-1	17.40	17.40	2.03	-0.678	1.73	1.25

図面番号	第 4 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	縦 断 図 (2) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長
	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

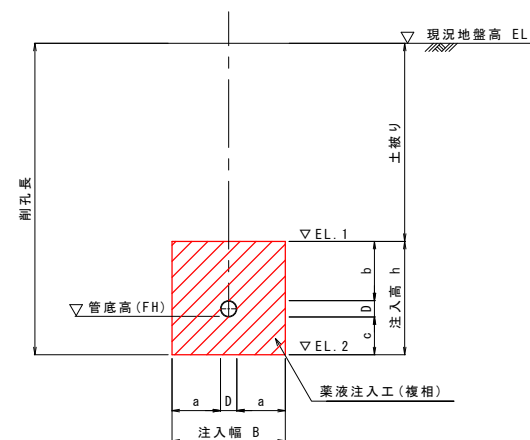
縦断図(3) SV=1/100 SH=1/500



計画地盤高	1.25	1.24	0.80
土盛り	1.59	1.57	1.00
管底高	-0.538	-0.529	-0.403
掘削深	1.89	1.87	1.31
区間距離	0.00	2.90	42.00
追加距離	0.00	2.90	44.90
測点	10-9-3-1a-1	10-9-3-1-1-2	10-9-3-1-1-1

図面番号	第 5 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	縦断図(3) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査
	係 長	設 計	製 図
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

S=1 : 50

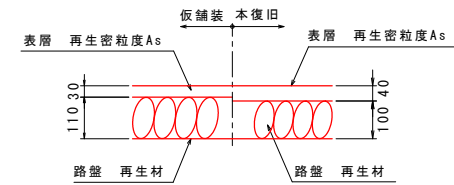
[illegible]

図面番号	第 6 葉	図面総数	全 12 葉			
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	薬液注入工詳細図 S=1/50					
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度			
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課						

$$S=1/20$$

This technical diagram illustrates the installation of a ribbed pipe between two manholes. The left manhole is labeled '上流側マンホール' (Upstream Manhole) and the right is '下流側マンホール' (Downstream Manhole). The pipe is labeled '下水道用リブ付硬質塩化ビニル管 片受けリブ直管 PRPφ200' (Rigid PVC pipe with ribs for sewerage, one-piece ribbed straight pipe PRPφ200). The flow direction is indicated by an arrow labeled '流向' (Flow Direction) pointing right, and the pipe direction is indicated by an arrow labeled '配管方向' (Pipe Direction) pointing left. The diagram also shows the '管きょ延長' (Pipe length extension) and '路線延長' (Route length extension) between the manholes. The manholes are labeled 'リブ用可とうマンホール継手' (Ribbed flexible manhole joint).

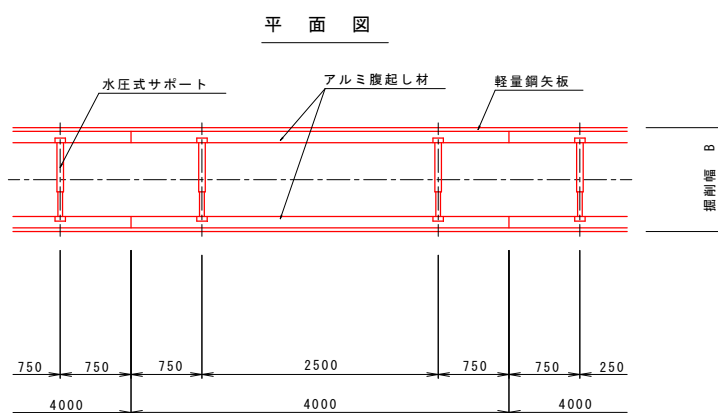
S=1 / 10



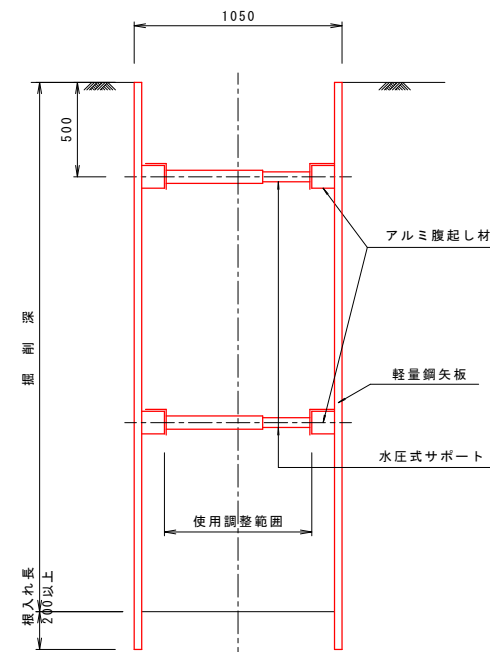
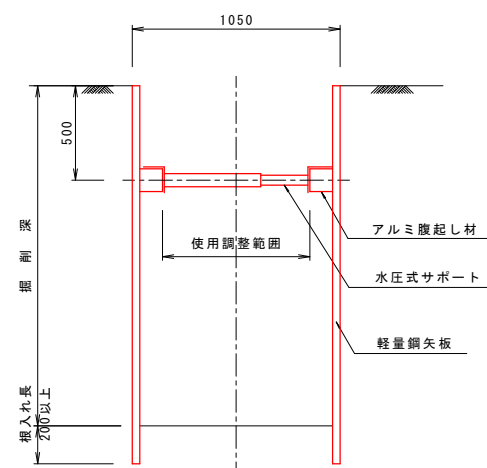
・本復旧の舗装厚および路盤厚は、発注者と協議の上で施工すること。

- ・本断面図は、リフ付き硬質塩化ビニル管φ200mmを対象としており、左記以外の管種・管径を使用する場合は発注者と協議の上で施工すること。
- ・管路掘削は、地形及び現地の状況に応じて、適切な断面で施工すること。
- ・管周りの再生材（砕石、砂）は、最大粒径40mm以下を使用すること。

断面図



支保 2 段



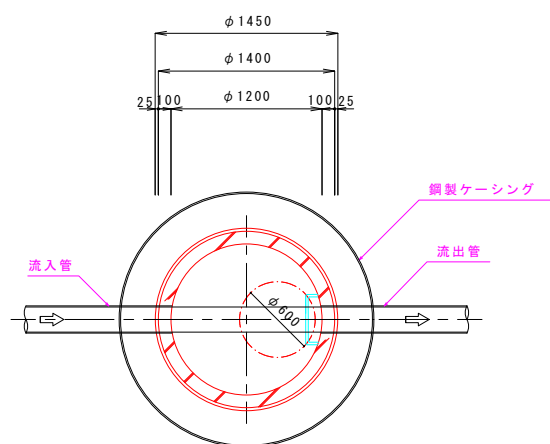
土留式 型 式	部材長 (m)	掘 削 深 (H)	支保工段数 (段)
軽 量 鋼矢板	2.00	1.50超～1.80m以下	1
	2.50	1.80超～2.00m以下	1
	2.50	2.00超～2.30m以下	2

図面番号	第 7 葉		図面総数	全 12 葉		
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	管布設標準図			S=1/20		
作成年月日	令和6年7月		所属年度	令和 6 年度		
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課						

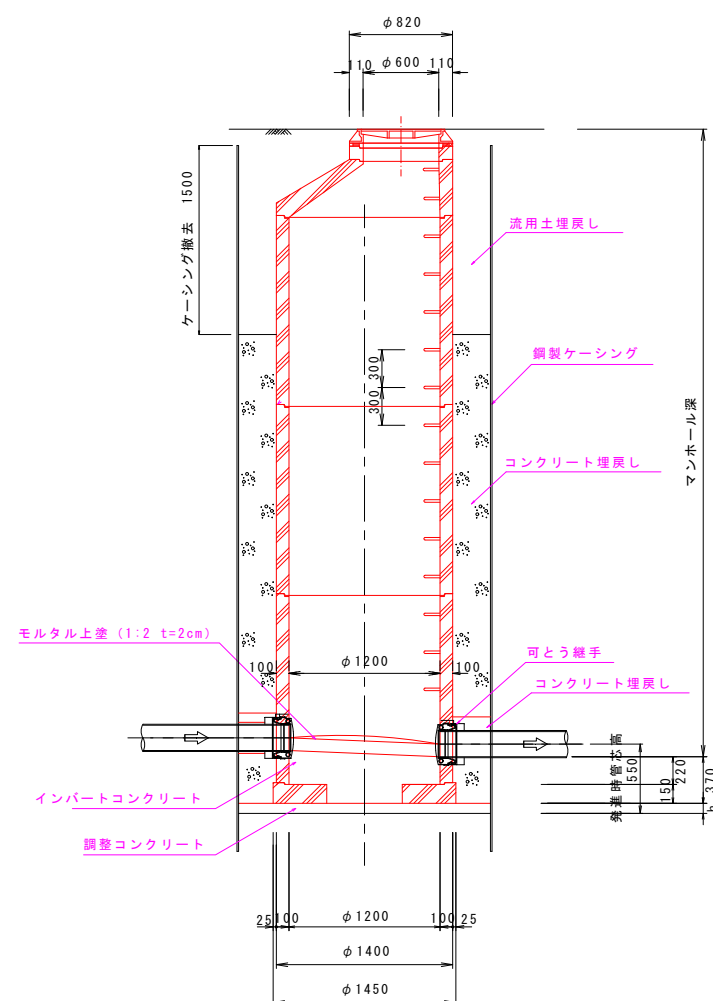
2号組立マンホール詳細図

$$S=1/30$$

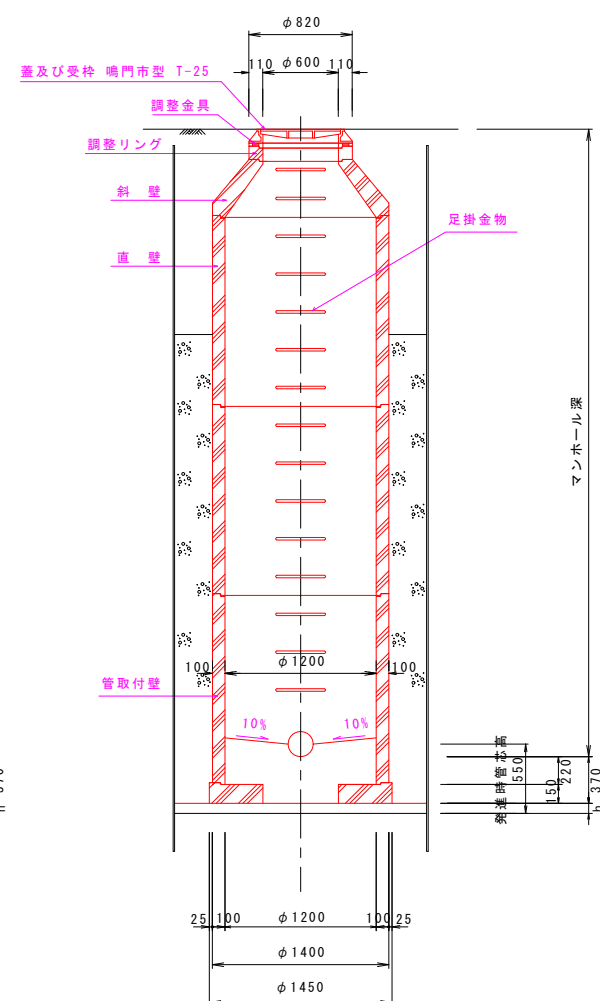
平面図



縦断面図



横断面図

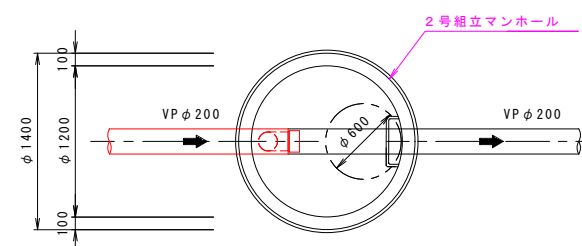


内副管構造図

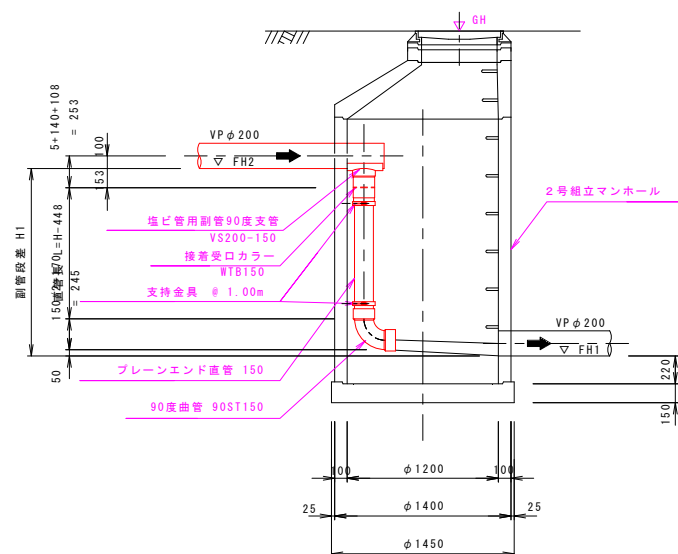
タイプ 1

(内副管の必要な流入管が推進用塩ビ管 (VP) の場合)

平面图



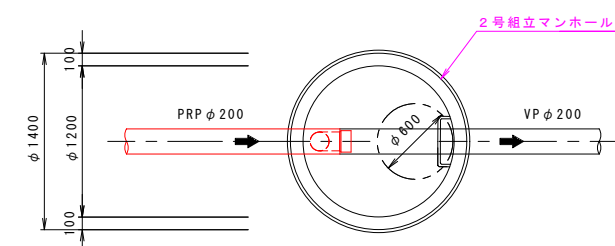
断面図



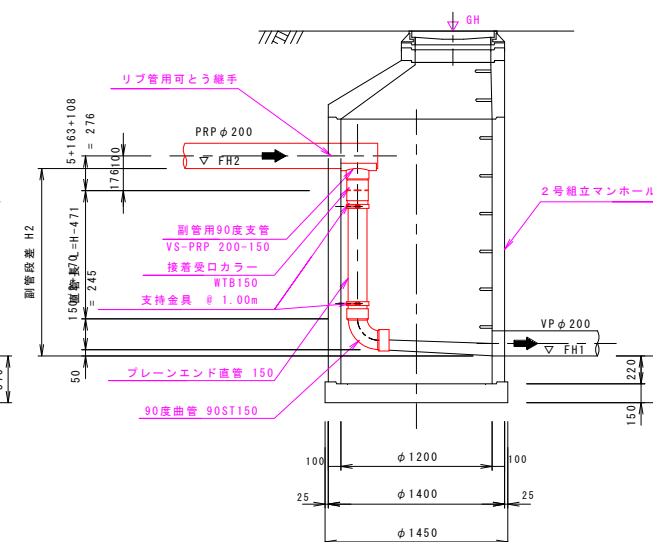
タイプ 2

(内副管の必要な流入管がリブ付塩ビ管 (PRP) の場合)

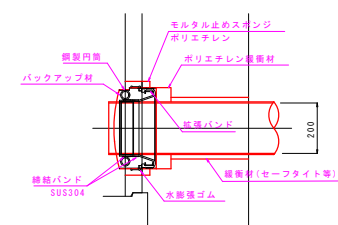
平 面 図



断面図



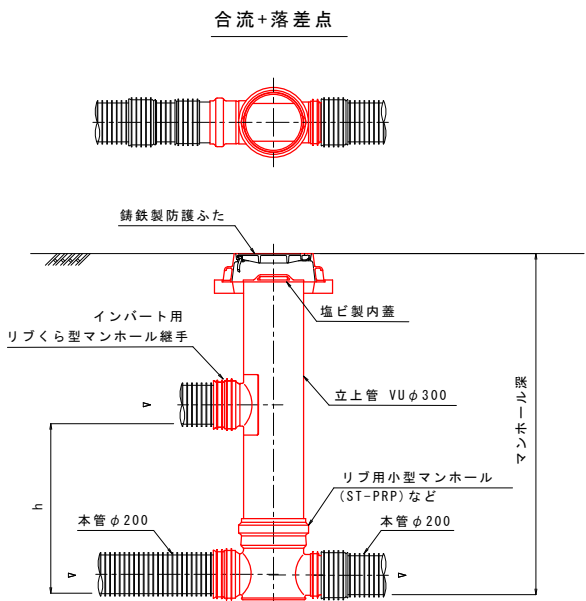
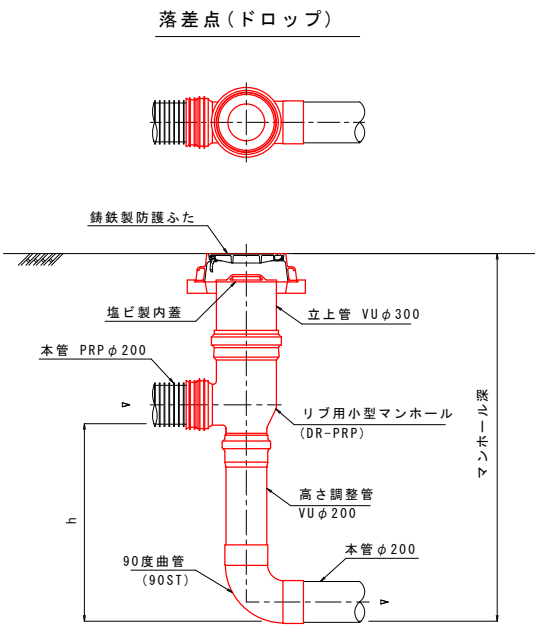
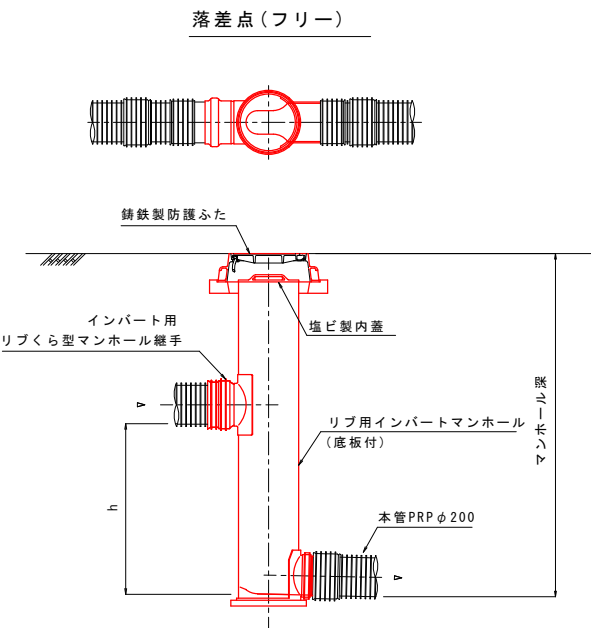
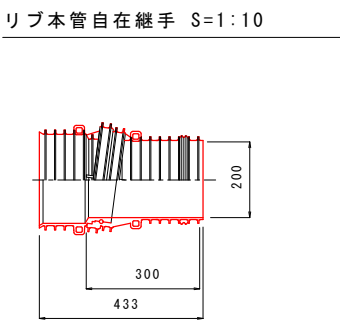
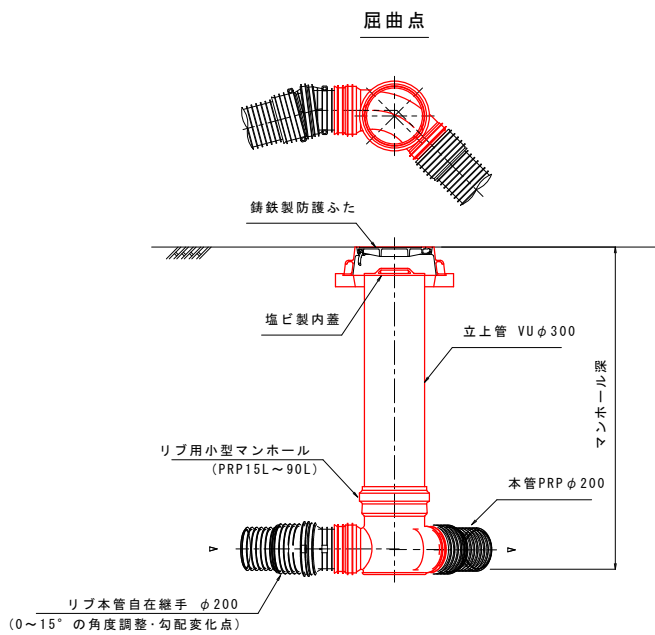
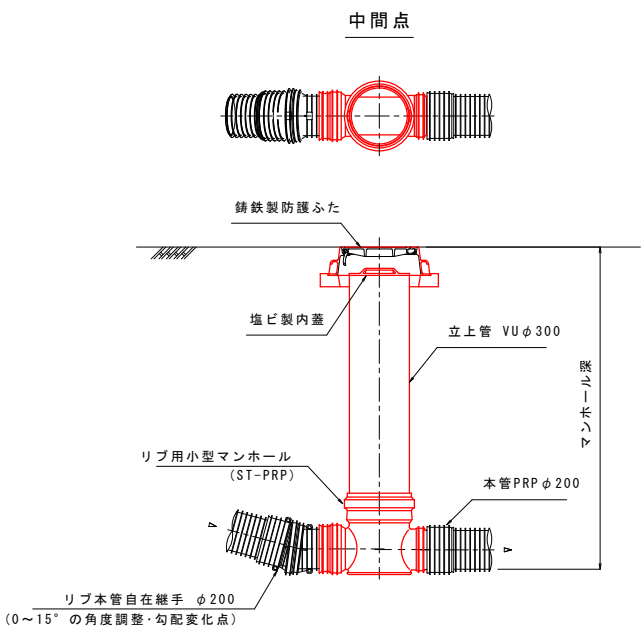
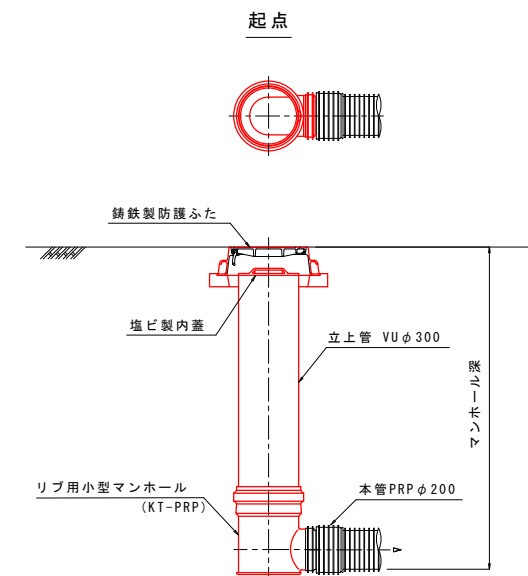
可とう継手詳細図 S=1/10



図面番号	第 8 葉	図面総数	全 12 葉			
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事					
図 名	2号組立マンホール詳細図		S=1/30			
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度			
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長	設 計	製 図	照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課						

塩ビ小型マンホール詳細図

S=1/20



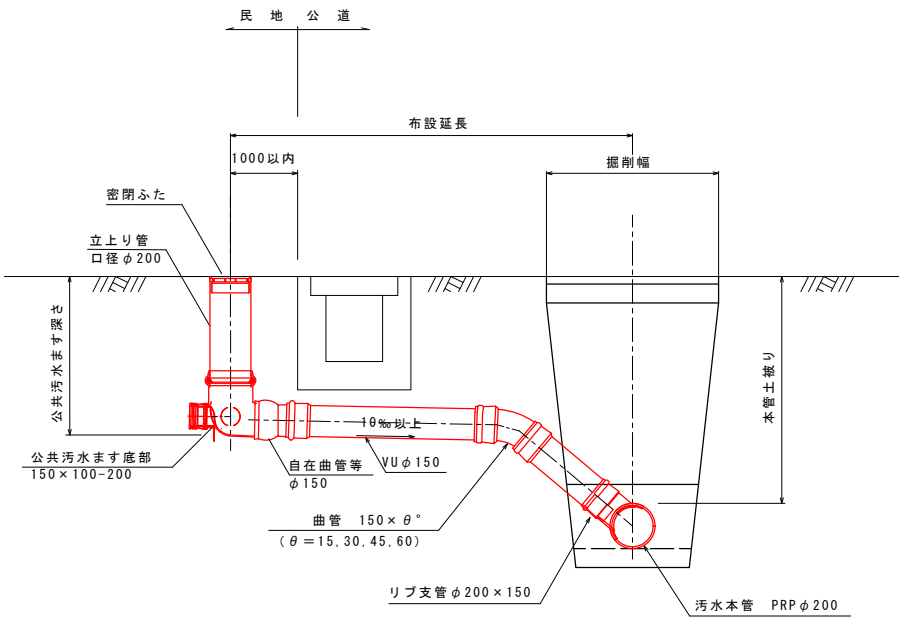
図面番号	第 9 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	塩ビ小型マンホール詳細図 S=1/20		
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長 設 計 製 図 照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

汚水取付管参考図

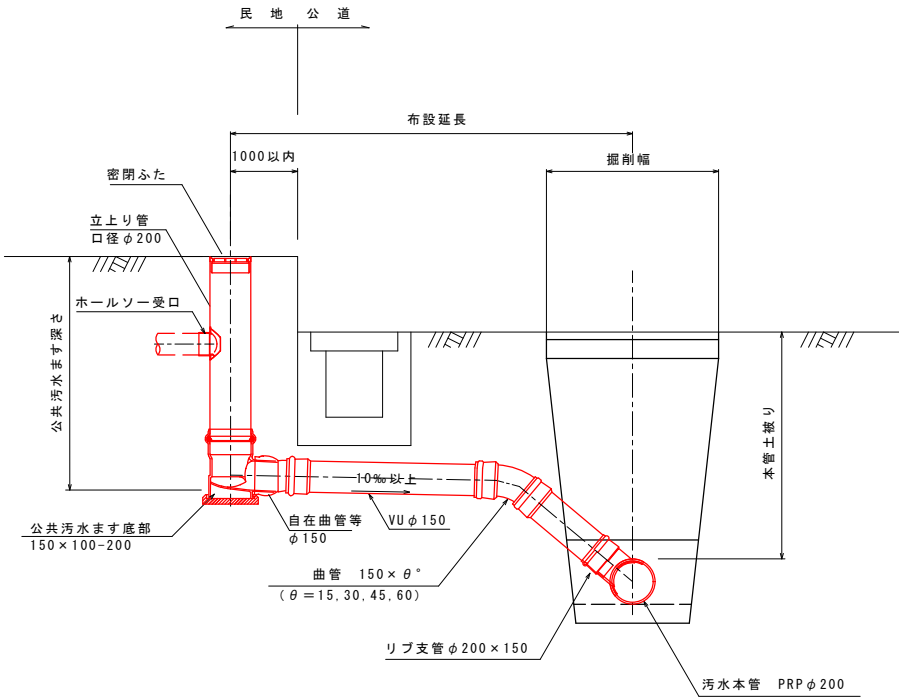
S=1/20

汚水取付管標準図

横 型



流入受口取付形

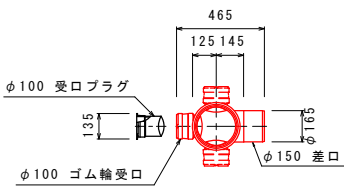


- (注記)
- ・取付管の接合は、ゴム輪接合又は接着接合とする。
 - ・接着接合は、受け口及び差し口の両面に接着剤を塗って接合すること。

公共汚水ます底部構造図

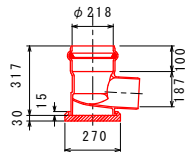
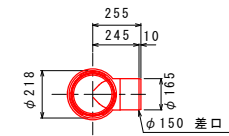
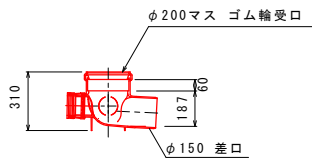
(参考図)

横型



- (注記)
- ・公共汚水ます底部の構造は、ストレート、3方向又は流入受口取付形とする。
 - ・公共汚水ますは、地形・現地の状況及び宅内の配管等を考慮した上で、配置を決定すること。

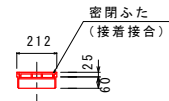
流入受口取付形



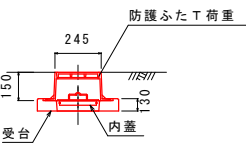
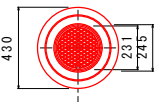
公共汚水ます用蓋

(参考図)

ワンタッチ蓋

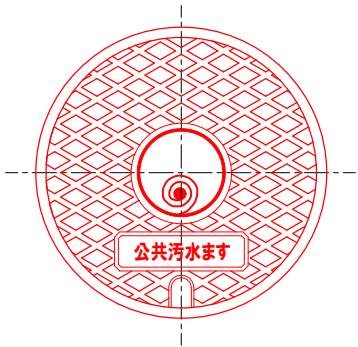


铸铁製防護ふた



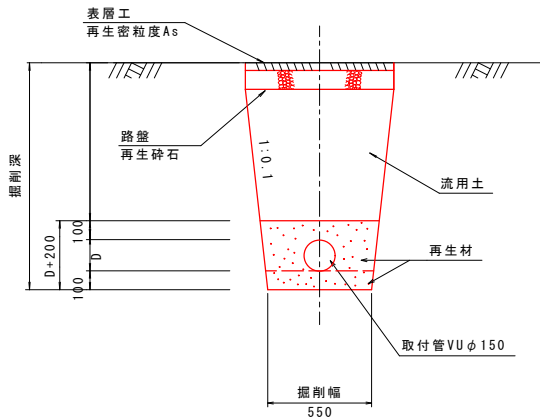
蓋のデザイン

S=1:3



- (ます蓋のデザイン規定)
- ・市章はますの中心に、直径70mm程度で表示すること。
 - ・ます名は、中心より下に 長さ100mm程度 高さ25mm程度で、「公共汚水ます」と直線で表示すること。

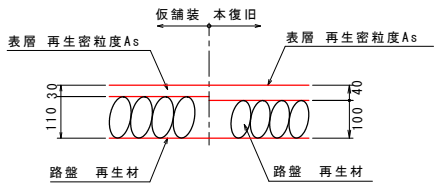
取付管掘削及び埋戻し標準図



- (注記)
- ・管周りの再生材（碎石、砂）は、最大粒径20mm以下を使用すること。

アスファルト舗装復旧

S=1/10



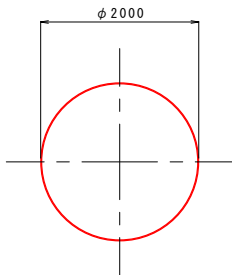
- (注記)
- ・本復旧の舗装厚および路盤厚は、発注者と協議の上で施工すること。

図面番号	第 10 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	汚水取付管参考図 S=1/20		
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査
	係 長	設 計	製 図
照 査			
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

鋼製ケーシング式立坑標準図（φ2000）

S=1:50

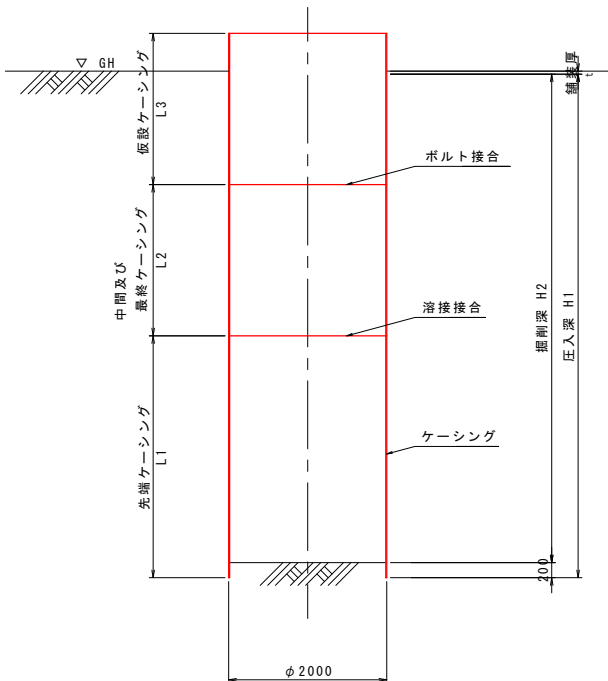
平面図



マンホール番号	立坑種別	地盤高 GH	管底高 FH	圧入深 H1	掘削深 H2	立坑深 H3	ケーシング				上部隙間 X	撤去長 L4	舗装厚 t	備考
							L	L1	L2	L3				
10-9-3-1a-2	両発進	1.21	-4.541	7.361	7.161	6.201	6.400			2.000	0.101	1.399	0.040	

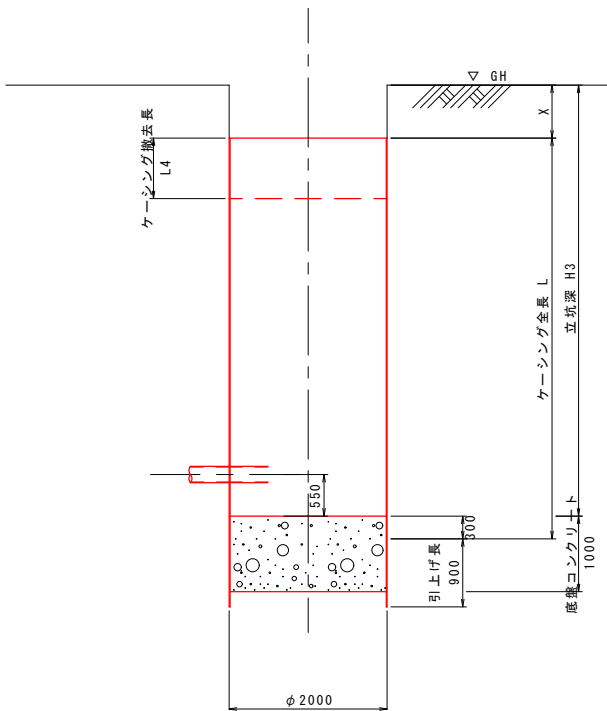
断面図

【圧入掘削完了図】



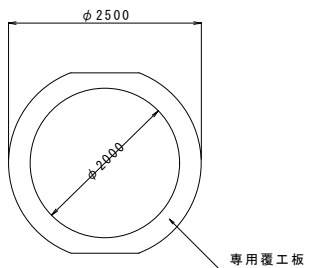
断面図

【立坑構築完了図】



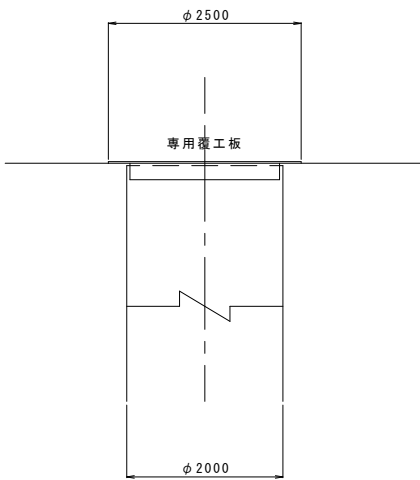
平面図

【簡易覆工板】



断面図

【簡易覆工板】

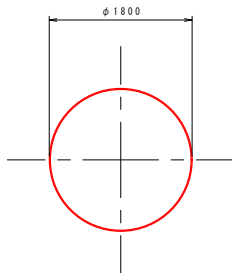


図面番号	第 11 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ2000) S=1/50		
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査
	係 長	設 計	製 図
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

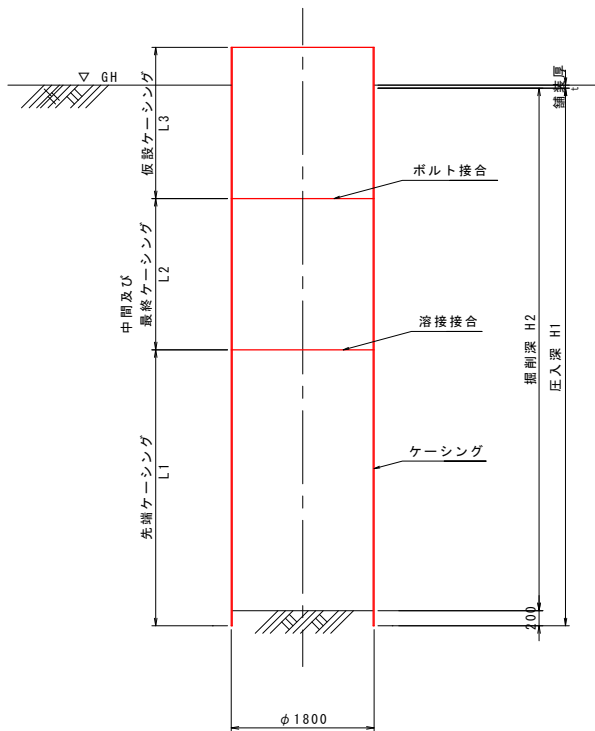
鋼製ケーシング式立坑標準図（φ1800）

S=1:50

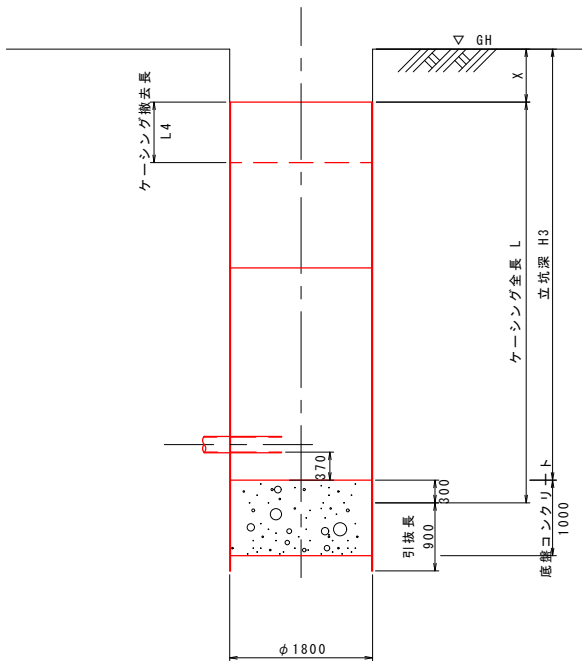
平面図



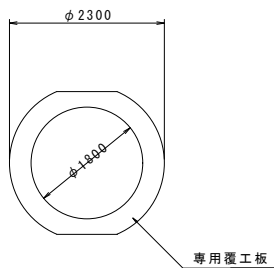
断面図
【圧入掘削完了図】



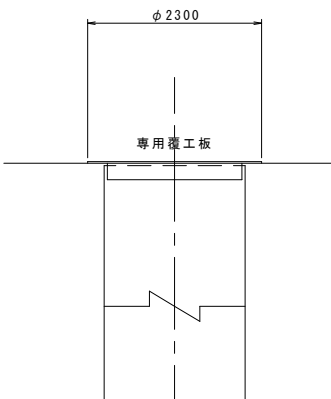
断面図
【立坑構築完了図】



平面図
【簡易覆工板】



断面図
【簡易覆工板】



図面番号	第 12 葉	図面総数	全 12 葉
工事名称	令和6年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ1800) S=1/50		
作成年月日	令和6年7月	所属年度	令和 6 年度
係 員	課 長	副課長	主 査
	係 長	設 計	製 図
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			